



小中合同授業・部活動体験実施

小中連携の一環として、10月21日（月）に深堀小学校の6年生を迎えて、8教科（国語・社会・数学・美術・技術・家庭・体育・英語）の授業を開設し小6～中3の合同授業、また、その後は部活動体験も行い、中学生と小学生の交流を図りました。昨年度から取り組んでいる各活動の目的は、小学生にとっては、中学校での授業や部活動を中学生と一緒に体験することで入学にいたるまでの過程を不安なくスムーズにさせることであり、中学生にとっては、先輩としての自覚を深めてリーダーシップを養うことです。特に、中学2年生は今後学校の中心となって活躍していく場面が増えるため、各教科の授業への案内、また、部活動のキャプテンには練習内容を考えてもらいました。授業内容についても各先生方が、短時間の中でも小学生が充実感を味わえるように工夫された内容を考えてくださいました。

【合同授業の様子】



【家庭科】



【美術科】



【英語科】

小学生の振り返りアンケートから抜粋

（国語科）

中学生のみなさまが、いろんな本を1分間でしょうかいしてくれて、全部の本が読みたくなりました。

（体育科）

バスケットで、ぜんぜんシュートが入らなかった。楽しかったし、みんなやさしかった。先生がおもしろかった。

（技術科）

プログラミングのライントレーサーをシュミレーションしました。ライントレースはしませんが、プログラムしてライントレーサーを動かしました。かんたんでしたが、楽しかったです。中学生になるときは、もっとむずかしくなっていると思います。

（数学科）

マイナスを使った計算がおもしろかった。中学生がやさしく教えてくれた。×や÷がむずかしく、もっとはやく計算できるようになりたい。

（社会科）

先生がおもしろく、1～3年生たちがとてもやさしかった。わかりやすい授業で楽しかった。

【部活動体験の様子】



【ソフトテニス部】



【卓球部】



【バレー部】



【バスケットボール部】

深堀中生の活躍

第73回長崎市市民美術展 書写の部

【入選】 3年生

祝 大賞受賞



本校に勤務の学校図書館司書の方が、読書推進運動協議会が募集した「2024・第78回 読書月間ポスター」のイラスト部門で見事大賞を受賞されました。

これは全国規模の募集で、このイラストを用いたポスターが全国の書店や学校に掲示されています。

【作者のことば】

ページをめくってたどり着いた一行は、心を豊かにしてくれます。感動したり学んだり、どこでも誰でもいつだって読書は成長の糧です。

ぜひ、書店等で一度見ていただければと思います。